

広報ましけ 9月号

2017 No.1291



《特集》

増毛山道をゆく

～開削から160年の古道・前編 2～3P

健康ましけウォーキングを実施します 7P

肺がんヘリカルCT検査のご案内 10P など

8月24日、増毛中学校1年生の生徒37名が、増毛山道体験学習で別荘・岩尾ルート約10kmをトレッキングしました。今回は、バスで別荘の林道を上り増毛山道との交差点まで移動してからのスタート。正規のルートより5kmほど短縮されたルートでしたが、途中雨にうたれながらも約7時間かけて全員が完走することができました。

増毛山道をゆく

〽開削160年の古道・前編〽



江戸幕府の大老井伊直弼が、事実上の不平等条約である日米修好通商条約に調印したのが安政5（1858）年。この事件から幕末維新の動きが加速し、激しく、そして混沌とした政争の時代に突入するわけですが、この条約を締結する前年。つまり安政4（1857）年、増毛の漁場を請け負っていた商人伊達林右衛門が漁場間の連絡を容易にするため、そしてロシアの勢力拡大に脅威を感じていた江戸幕府の思惑もあり、山道を自費で開削し増毛―浜益間に14里1丁の道を完成させました。このうち、増毛町別荘と石狩市浜益区幌を結ぶ9里22丁（約37km）を「増毛山道」と呼びます。

かつてたくさんの方が行き交ったこの山道も、昭和16年に駅通（郵便物の交換をする場所）が廃止になると、山道を行く人はほとんどいなくなり、長い間草木に埋もれ失われた道となりました。しかし有志によって「増毛山道の会」が設立されると、平成28年には数々の苦勞が実り、ようやくほぼ全線を開通させるに至りました。

北海道の名付け親として知られる松浦武四郎にして「蝦夷地第一の出来映え」と評されたこの増毛山道は今、かつて人々が通り生活した跡を感じるロマンが散りばめられた古道として再生しています。

山道開削と伊達林右衛門

伊達林右衛門は江戸時代後期から明治にかけて活躍した商人です。「林右衛門」は当主が代々襲名しており、山道開削に尽力した林右衛門は、蝦夷地における2代目となります。

■山道開削のきっかけ

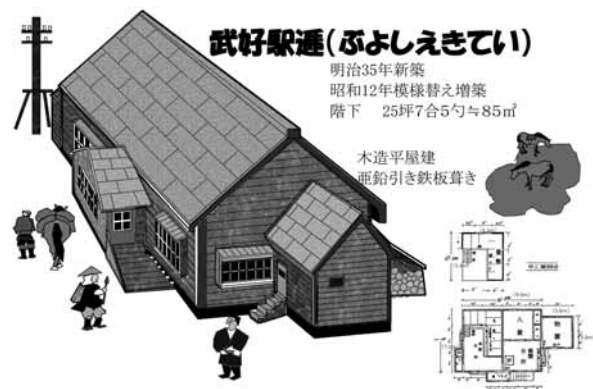
2代目伊達林右衛門は、安政4（1857）年に増毛ー浜益間に増毛山道を開通させました。これは、漁場間の交易路としてだけでなく、ロシアによる樺太への進出に脅威を感じ宗谷から松前・函館への情報伝達と兵員輸送の手段を模索していた江戸幕府の思惑があり、増毛の漁場を請け負っている立場上、私費での山道の開削に動かざるをえなかったなどの事情がありました。

■工事費と作業時間

資料によると、濃昼からの山道を含め合計で1,310両（現代で約1億7千万円）もの大金が投じられました。

また、工期については、ニシン漁が終わった後の若者やアイヌ人らを雇い入れて着工。増毛側、浜益側の両方から開削にあたり、わずか2ヶ月ほどで工事を終えたそうです。

※山道の開削期間については諸説あります。



増毛山道の途中には、別荘から約9.5kmの地点に、武好駅通（ぶよしえきてい）という建物がありました。もとは江戸時代に通行屋として建てられたものが明治9年に焼失したのを受け、別の場所に新しく建て直されたものです。駅通とはいわば郵便と運輸のサービスを行う施設で、ここでは郵便物を運ぶ送込人が増毛や浜益方面からやってきて、この駅通でそれぞれの郵便物を交換してからまた戻っていくという使われ方をしていました。また、交通の要所であったため、旅人の宿泊などにも利用されました。山道そのものが時代とともにあまり使われなくなり、道が荒廃した結果、昭和16年に武好駅通は廃止となりました。その後長い年月が過ぎ、現在ではその痕跡を探すことは困難になっています。昭和24年に北大山岳部が駅通を訪れていますが、「まだ2、3年は大丈夫だが窓ガラス等は何もなく、縁の下に寝所があり焚火はでき、雨は凌げる」と記録しています。

武好駅通の跡地には、かつて飲まれたであろうビール瓶や酒瓶が転がっていますが、建物の痕跡を見つけるのは困難。



昭和24年4月30日、北大山岳部が武好駅通を訪れ撮影したもの。すでに駅通廃止後で無人。部員たちはここを拠点に暑寒の春山を楽しんだそうです。

「増毛山道をゆく～開削160年の古道・後編～」は10月号に掲載予定です。

郵便と交通の要所「武好駅通」

増毛山道の途中には、別荘から約9.5kmの地点に、武好駅通（ぶよしえきてい）という建物がありました。もとは江戸時代に通行屋として建てられたものが明治9年に焼失したのを受け、別の場所に新しく建て直されたものです。駅通とはいわば郵便と運輸のサービスを行う施設で、ここでは郵便物を運ぶ送込人が増毛や浜益方面からやってきて、この駅通でそれぞれの郵便物を交換してからまた戻っていくという使われ方をしていました。また、交通の要所であったため、旅人の宿泊などにも利用されました。

増毛リトルカップサッカー大会

8月5日、6日の両日に、第30回増毛リトルカップサッカー大会がリバーサイドパークで行われ、増毛のほか札幌や旭川など、合わせて12チーム（選手181名、引率父母約200名）が出場しました。

本大会は都市とのスポーツ交流事業の一環として行われ、小学4年生以下の男子、小学生の女子が対象。増毛サッカー少年団は、惜しくも決勝トーナメントに進出できませんでしたが、選手たちは力強いプレーを見せ、会場を沸かせていました。

また、30回記念大会を飾るアトラクションではフリースタイルフットボールチーム「ノースアクターズ」を招き、選手たちは披露されたリフティングパフォーマンスの華麗な技に魅了されていました。



空想の世界を表現しよう！



8月2日、元陣屋において「ましけこども絵画教室」が開催され、町内の児童13名が参加し、「こんな世界に行つてみたい」をテーマに絵を描きました。

今回は筆やペンではなく、インクとローラーを使って作品を描く内容。講師である増毛幼稚園の斉藤友昭園長から道具の使い方を教わり、作業に取りかかりました。慣れないローラーでの作業に苦戦する児童もいましたが、講師の熱心な指導の下、一人ひとりが頭の中に思い描いた世界を絵にしました。

完成した作品は、10月6日から9日に元陣屋で開催される「第26回MOA美術館児童作品展」に出品されます。

夏休みサポート学習会



夏休み期間中、増毛小学校児童と増毛中学校生徒の希望者を対象に、児童・生徒が自ら苦手を学習などに取り組むことにより、発展的な学習にチャレンジすることを通して望ましい学習習慣を養うことを目的として、夏休みサポート学習会がそれぞれの学校で行われました。

学習会は、増毛小学校、増毛中学校それぞれの先生方が講師としてサポート。普段の授業とは違い、子どもたち一人ひとりの学習のスピードに合わせて指導することができ、出席した児童・生徒たちは熱心に学習に取り組んでいました。

今が熱いぞ来てね増毛

8月13日から行われていた第8回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会に出場した「今が熱いぞ来てね増毛」が、8月18日、役場を訪れ大会の結果報告をしました。

同チームは増毛ライオンズクラブが増毛中バレー部から選手を集めて結成。7月に留萌市で行われた第1回北海道中学生大会で優勝し、全国大会出場を決めていました。

マーシー君が描かれた水色のチームTシャツと帽子を揃えて望んだ初戦、12点差からの大逆転で埼玉のチームを下し、見事全国大会初勝利。残念ながら勝利は一つだけでしたが、選手達は充実した表情をしていました。



放流事業で資源を守り漁獲量を確保

町漁業協同組合とナマコ資源増殖部会（林隆裕部会長）は7月24日と25日に、ナマコ種苗約350万粒（幼生体長約0.4mm）を町内各海域に放流しました。

この事業は、近年、漁獲量が減少しているナマコの資源確保を図ることが目的で、漁業者自ら携わり親ナマコから採卵・飼育等で種苗を生産する取り組みです。

2年目となる今年は、実施時期の改善と飼育管理の向上を図り、当初計画の約150万粒を大きく上回る約350万粒の種苗を生産・放流することができました。

関係者は「ナマコ種苗は放流後、約4年で漁獲サイズに成長。海域での生残率は低いが、放流数量を増やすことで今後の資源確保と漁獲に効果があれば」と期待しています。



また、8月18日には、町漁業協同組合が、安定した漁獲量を確保する目的でヒラメの稚魚約5万匹を海に放流しました。この取り組みは、20年以上前から毎年行われており、今回は谷地町の前浜から漁組職員と漁業者の手で海に放流されました。

放流された稚魚は約3年で漁獲サイズに成長すること。関係者は「ヒラメは寒くなるこれからおいしい時期。脂がのった新鮮なヒラメを刺身や煮付けなどで食べて欲しい」と話していました。



広報マンが行く!!

vol.29

8月10日、旧増毛小学校においてきもだめし大会が開催され、多くの方々が夜の校舎を見学しました。オカルト研究家の広報マンももちろん写真撮影係として、暗闇に包まれた廊下の一角にスタンバイして、見学者の驚く様子を撮影していたところ、スタッフの一人から妙な話を聞きましたので、みなさんにもお伝えしたいと思います…。

話は昨年のきもだめし大会まで遡ります。実は見学する夜の校舎には、たくさんのスタッフが隠れており、事故やケガが起きないように見学者の安全確保に努めているのですが、きもだめし大会も終盤にさしかかった時間、あるスタッフが校舎内を巡回していました。暗闇につつまれている廊下を懐中電灯1本で歩き、ひとつの教室の前にさしかかると、背筋がひやっとするような違和感が。その教室には確か2名のスタッフを配置していたはずだと思い、中に人がいるという安心感から彼はゆっくりと教室のドアを開けました。懐中電灯で教室を照らして2人を確認。教室に入り談笑してから巡回に戻ろうかと思いましたが彼は、一言も話さずにゆっくりと扉を閉じて教室をあとにしました。教室にいた2人のスタッフが、普段は明るく冗談をよく話す彼がなぜあのように一言も声をかけずに去ったのか、あとから彼にたずねたそうです。彼は、「懐中電灯で教室を照らし確かに2人を確認した。それと同時に2人の影以外に3体の影があった」と。あの時教室には間違いなく2人だけ。懐中電灯も1本で影は1人につき1体のはず。彼がみたものは光の加減による見間違いだったのか、それとも校舎見学にきたあの世からのお客様だったのか…。



健康寿命延伸事業

※地方創生推進交付金事業『生涯現役で働き続けられる町を実現する健康寿命延伸人材育成事業』

健康づくり教室

◆◇9・10月の各種教室は下記の日程で行います。参加料は無料です。◇◇

火曜日	木曜日	金曜日
9/5日	7日	8日
18:30-19:30 文化センター中ホール ゆっくりプログラム(☆☆☆)	18:30-19:30 文化センター中ホール ストレッチヨガ(☆☆)	
12日	14日	15日
10:30-11:30 保健センター 関節健康トレーニング(☆) 18:30-19:30 文化センター中ホール ストレッチヨガ(☆☆)	18:30-19:30 文化センター中ホール ゆっくりプログラム(☆☆☆)	10:00-11:30 晴：屋内グランド前集合 雨：屋内グランド内集合 しっかりウォーキング(☆)
19日	21日	22日
10:30-11:30 保健センター 関節健康トレーニング(☆) 18:30-19:30 文化センター中ホール ゆっくりプログラム(☆☆☆)	18:30-19:30 文化センター中ホール ストレッチヨガ(☆☆)	
26日	28日	29日
10:30-11:30 保健センター 関節健康トレーニング(☆) 18:30-19:30 文化センター中ホール ストレッチヨガ(☆☆)	18:30-19:30 文化センター中ホール ゆっくりプログラム(☆☆☆)	
10/3日	5日	6日
10:30-11:30 保健センター 関節健康トレーニング(☆) 18:30-19:30 文化センター中ホール ゆっくりプログラム(☆☆☆)	18:30-19:30 文化センター中ホール ストレッチヨガ(☆☆)	
10日	12日	13日
10:30-11:30 保健センター 関節健康トレーニング(☆) 18:30-19:30 文化センター中ホール ストレッチヨガ(☆☆)	18:30-19:30 文化センター中ホール ゆっくりプログラム(☆☆☆)	10:00-11:30 晴：屋内グランド前集合 雨：屋内グランド内集合 しっかりウォーキング(☆)

健康づくり教室がリニューアル!! ☆は運動強度（☆が多いほど“つらい”と感じる）

◇ストレッチヨガ【☆☆】

大人気のプログラムです。ヨガにストレッチ要素を取り入れて身体も心もスッキリ！

◇ゆっくりプログラム【☆☆☆】

からだ引きしめ体操がより効果的にリニューアル！ 気になる部分をシェイプアップ！

◇関節健康トレーニング【☆】

関節痛予防体操をリニューアル！健康寿命を延ばしましょう。

◇しっかりウォーキング【☆】

いつものウォーキングにひと工夫！ 季節を感じながら正しいフォームで歩きましょう。

晴、曇：屋内グランド前を出発し外を歩きます。 雨：屋内グランド内で実施します。

季節にあった服装・シューズを用意してご参加下さい。（屋内グランドは室内用シューズが必要です。）



☎ 役場保険年金係 電話 53-1113

主催：増毛町

鉄 路 果 樹 鮭 を 眺 め て

健 康 ま し け

ウ ォ ー キ ン グ

定員200名!

参加費
無料

開催日時

平成29年10月1日(日)

受付：午前7時30分～

午前9時30分

※受付終了した方から順次スタート

受付・スタート地点：旧増毛駅

(増毛町弁天町1丁目)

コース

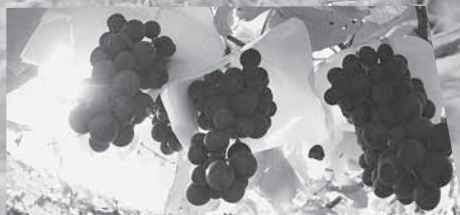
《Aコース》

増毛駅 - 線路 - 果樹園 - 鮭遡上
- 歴史的建造物 - 増毛駅 (12km)

《Bコース》

増毛駅 - 線路 - 増毛駅 (7km)

季節を感じて歩いて



申込方法

《FAXでのお申込み》

「ましけウォーキング参加申込」と記入し
氏名、ふりがな、住所、電話番号をご記入
の上、【0164-53-2348】に送信。

《WEBでのお申込み》

右記QRコードを読み取る
か、増毛町HPから申込専
用サイトにアクセス



お問い合わせ先

増毛町役場 町民課保険年金係

☎ 0164-53-1113

※お電話でのお申込みは受け付けません。



不法投棄は 犯罪です。

不法投棄は、5年以下の懲役
もしくは1,000万円以下の罰金
に処せられます。

この写真は、8月15日の夕方に見晴駐車帯において撮られたものです。駐車場に放置されたごみをカラスが荒らし、辺りに散乱していました。内容は、ビールの空き缶や割れたお酒のビン、肉が入っていた容器や割り箸、もやしなどの生ごみに炭の空き箱など。おそらくどこかでバーベキューをして、処分に困った大量のごみをこの駐車場に放置していったものと推測されます。またこの他にも、道路の脇にコンビニの袋でまとめられたごみが捨てられているのをよく見掛けます。何度も言いますが、不法投棄は犯罪です。この様な不法投棄の現場を見つけたら、警察に通報してください。

図 役場町民課町民環境係 (電話 53-1112)

せん定枝の特別収集について

町では、10月に「庭木のせん定枝」を無料で収集します。指定された日以外の排出は、有料扱いとなりますのでご注意ください。

【庭木のせん定枝の出し方】

- ・枝の長さを1m未満(太さ5cm未満)にして、1mくらいの紐で縛る。
 - ・庭、畑などを整理したもの(囲いなどの木・とうきび等の茎)は出せません。
 - ・使用しているごみステーションの横に、午前9時までに出してください。
- ※葉が付いた状態のせん定枝については回収できません。

【庭木のせん定枝の収集日】

収集日	収集地区
10月2日 (月曜日)	阿分、信砂、舎熊、箸別、湯の沢 『ステーション番号154、200』
10月9日 (月曜日)	中歌、港町、見晴町、市街地区 (海岸通線から3丁目通線まで) 『ステーション番号55、106、203』
10月9日 (月曜日)	市街地区(4丁目通線から暑寒沢まで) 『ステーション番号107、166、201』 別荘、岩尾、雄冬 『ステーション番号167、199』

■問合せ先

・留萌南部衛生組合

(電話 43-2555、43-2588)

・町民課・町民環境係 (電話 53-1112)

注意!

ホーロー鍋、テフロン加工されたフライパンのごみの出し方が変わりました!
これまでは「不燃系埋立ごみ (ハンドブック P 9、P 47、P 49)」でしたが、
今後は「金属類 (月1回収集)」として出して下さい。

使用済みスプレー缶やカセットコンロ用ガスボンベは、穴を空けて「金属類」へ!!

使用済みスプレー缶やカセットコンロ用ガスボンベは、中身を使い切った上で缶に穴を空け、「金属類 (月1回収集)」に出して下さい。最近、中身が残ってるものや穴を空けられてないものが多数ありますので、ご注意願います。

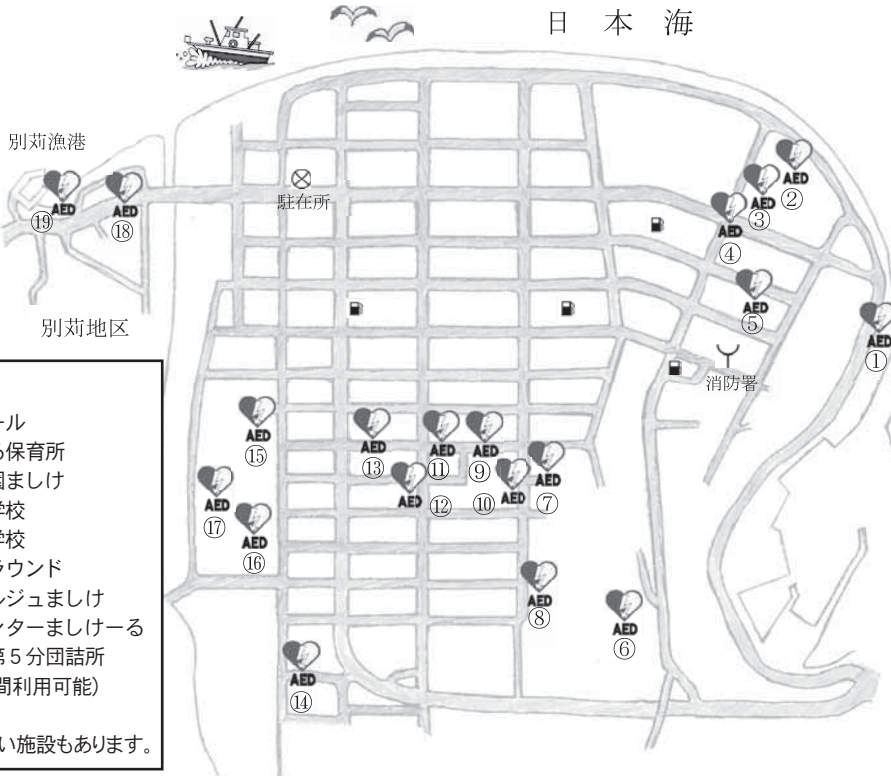
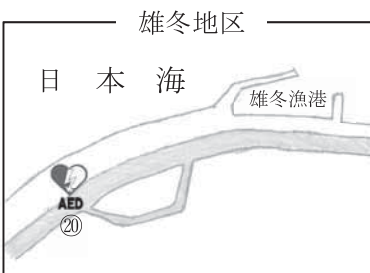
図 留萌南部衛生組合 (電話 43-2555)、役場町民課町民環境係 (電話 53-1112)

増毛町AEDマップ

町内の下記の場所にAEDが設置されています。

※AED：自動体外式除細動器

心臓がブルブルと細かくふるえる心室細動時に電気ショックを与え、心臓のふるえを取り除く機器



AED設置事業所

- | | |
|----------------|---------------|
| ① 増毛漁業協同組合 | ⑫ 温水プール |
| ② ぐるめ食品 | ⑬ あっぶる保育所 |
| ③ 旧商家丸一本間家 | ⑭ さくら園ましけ |
| ④ 留萌信用金庫 増毛支店 | ⑮ 増毛小学校 |
| ⑤ 保健センター 健康一番館 | ⑯ 増毛中学校 |
| ⑥ 明和園 | ⑰ 屋内グラウンド |
| ⑦ 増毛幼稚園 | ⑱ オーベルジュましけ |
| ⑧ 老人福祉寮 やすらぎ荘 | ⑲ ケアセンターましけーる |
| ⑨ 文化センター | ⑳ 消防団第5分団詰所 |
| ⑩ 町立体育館 | (24時間利用可能) |
| ⑪ 老人福祉センター | |

※土日祝日又は営業時間外で利用できない施設もあります。

消防本部からのお知らせ

我が家の備え ～消火器の取扱い～

火事が起きたときは、最優先に避難することが大切です。しかし、発見が早ければ消火器で消すことが可能です。いざというときに落ち着いて火を消すためにも、消火器の使い方について確認してみてください。

消火器を備えていない家庭は、大切な命と財産を守るためにも消火器の設置をお勧めします。

◆消火器の使い方

- ① 安全ピンを上に取り引き抜きましょう。
- ② ホースの先を握り燃えているものに向けましょう。
- ③ レバーを強く握り、燃えているものに向かって噴きかけましょう。



◆実際に火事が起きたら…

- ・ 火事を発見したら大きな声で「火事だー」と周囲に知らせましょう。
- ・ 消火器を使うときは、背中側にいつでも逃げられるように逃げ道をつくりましょう。
- ・ 天ぷら鍋からの火事は、直接鍋に吹きかけると高温の油が飛び跳ねる危険性があるため、鍋の向こう側の壁などに噴きかけましょう。
- ・ 天井まで炎が達すると消火器で消すのは困難です。また、火を消すことができない場合は、避難するようにしましょう。

※消防署では、各事業所、各自治会において、避難訓練や救命講習を随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

【増毛町消防本部 予防課 53-2175】

弁護士による出張無料法律相談会

あなたがお住まいの地域まで、弁護士が出張します。

〔相談日時〕

9月27日(水) 13時00分～16時00分(30分×6枠分)

※相談は、前日までの事前予約制とさせていただきます(先着順)。

〔相談場所〕

文化センター

〔相談料〕

無料

〔相談担当者〕

旭川弁護士会に所属する弁護士

〔相談内容〕

債務整理、離婚・相続、民事事件、刑事事件など、幅広い相談に対応します。

この機会に、日頃の悩みについて、お気軽にご相談ください。

〔事前予約・問合せ先〕
増毛町役場町民課(電話 53-1112)

無料法律相談会日程表

【平成29年】

増毛町 [文化センター] 9月27日(水)

苫前町 [公民館] 10月25日(水)

初山別村 [自然交流センター]
11月22日(水)

小平町 [文化交流センター]
12月19日(火)

【平成30年】

羽幌町 [中央公民館] 1月24日(水)

増毛町 [文化センター] 2月28日(水)

苫前町 [福祉センター] 3月28日(水)

※お住まいの市町村以外でも上記で開催される相談会に申し込めることが可能です。

◇ マーシーの年金相談 ◇



オッス、オラはカモメのマーシー！夏もそろそろ終わりだね。季節の変わり目は風邪を引きやすいから気をつけよう！ちなみにオラは全身お布団みたいなものだから平気だよ？さて、今月は以前にも軽く触れたことのある追納制度についてだよ！



追納制度について

国民年金保険料の免除(全額・一部・法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めた人と比べて、老齢基礎年金の受け取り額が少なくなってしまうんだ。

年金の納付を免除や猶予してもらっていた期間から10年以内であれば遡って納めることができるのさ。これを追納って言うんだよ。

ただしいくつか条件があったり加算額の上乗せがあったりするから、追納の申し込みの希望、相談したい場合は年金事務所に問い合わせをしよう！



【問い合わせ先】留萌年金事務所 電話 43-7211

子宮がん検診のご案内 ～新しい検査が始まりました～

今年度より、従来の子宮頸部がん検診に加えて、“HPV＝ヒトパピローマウイルス検査”も始まりました。HPVは、若い人ほど感染率が高く、たくさんの種類があります。その中に、感染が持続してがんを引き起こす種類があることがわかっています。HPVの感染の有無やタイプを調べることで、より早期にがんを発見・治療できます。検査は、検診の残りの細胞で行いますので体への負担は従来と変わりません。この機会に受診してみませんか？

- 開催日時：10月21日(土) 9時00分～12時00分(予定) ※詳しい受付時間は個別にご案内します。
- 開催場所：健康一番館
- 対象：20才以上の女性 ※HPVは25～60才以下の女性
- 検診料金：頸部 1,500円(国民健康保険、70才以上、生活保護受給世帯、H8年度生まれの方は無料)
超音波 300円 ・ HPV 2,500円(生活保護世帯のみ無料)
- 定員：100名(若干名の余裕があります)
- 申込・問合せ先：福祉厚生課保健指導係 (Tel 53-3111)

肺がんヘリカルCT検査(総合健診)のご案内

従来肺がん検診は、肺全体を1枚の写真で表しますが、肺がんヘリカルCT検査では100枚以上の薄い輪切りで画像を写すので、5mmくらいの病変も写ります。また、肺がん専門医が画像を見て判断しますので、がんが早期に発見できる可能性があります。ぜひこの機会に受けてみませんか。

開催日時

10月22日(日) 6時～9時(予定)
※詳しい受付時間は個別にご案内します

開催場所

健康一番館

対象

今年度、肺がん検診を受診していない、原則50歳以上の方
ただし、40歳以上で次に該当する方も対象です。

- 1日の喫煙本数×喫煙年数が600(女性は400)以上の方
- 若年性のがんや肺がんの家族がいる方
- 採鉱・採石・採掘・石綿関連作業の職歴がある方

検査料金

5,000円(町より3,000円の補助があります)
ただし、生活保護世帯の方は無料

定員

70名(若干名の余裕があります)

その他

以前に健診一括申込書で申込みをされている方は、今回の申込みは不要です。近くなりましたら、ご案内をお送りします。受診を希望される方はご連絡ください。当日は、その他の健診・検査(特定健診・胃がん・大腸がん・肝炎・前立腺がん・甲状腺・ヘリコバクターピロリ菌)も同時に受けることができます。ご希望の方はヘリカルCT検査と同時に事前にお申込ください。

申込・問合せ先

福祉厚生課保健指導係 (TEL 53-3111)



募集

町立明和園臨時職員

(介護員・公務補・調理員
・栄養士・事務パート)

【介護員】

■募集人員

養護・特養 複数名

■応募資格

年齢18歳～65歳

※無資格可、介護福祉士及び介護職員初任者研修修了以上の方歓迎

■勤務時間

- ・早出7時30分～16時00分
- ・遅出9時30分～18時00分
- ・夜勤16時15分～翌日9時15分

※勤務形態

一、フルタイム職員

3交替制の勤務

二、日勤職員

日勤2交替制の勤務

三、パート職員

勤務日数や勤務時間を、調整した勤務(応相談)

■賃金

フルタイム・日勤職員

○資格なし

月額134,200円以上

○有資格者(初任者研修)

月額139,400円以上

○有資格者(介護福祉士)

月額144,900円以上

※資格、経験年数に応じ前

歴を換算し増額有り

パート職員

・時給 830円以上

・日給 6,500円以上

食事介助パート職員

・時給

930円(初任者研修)

1,000円(介護福祉士)

■手当 各種手当有り

☆介護職員初任者研修及び介護福祉士を目指すための実務者研修費用の一部に助成が有ります。

☆明和園で新規に就職される場合には手当支給

月額五千元【12ヶ月間】

就職のため、他町村から

町内へ居住される場合

月額一万元【12ヶ月間】

■採用期日

採用決定後、速やかに採用(応相談)

【公務補兼事務補助員】

■募集人員 1名

■応募資格

大型自動車免許所持者で

年齢18歳～65歳

■勤務時間

8時45分～17時15分

(土日祝祭日は休み)

■賃金

月額160,000円

■採用期日

平成29年9月1日(金)

【調理員】

■募集人員 1名

■応募資格

年齢18歳～65歳

※無資格可

■勤務時間

・早出6時30分～15時00分

・遅出9時30分～18時00分

■賃金

月額134,200円以上

※資格・経験年数に応じ増額

■手当 各種手当有り

■その他 パート勤務も可

○条件

週3日勤務

勤務時間 遅出のみ

賃金日給 6,300円

■採用期日

採用決定後、速やかに採用(応相談)

用(応相談)

【栄養士】

■募集人員

管理栄養士又は栄養士

1名

■応募資格

年齢20歳～65歳

※栄養士免許所持者

■勤務時間

8時45分～17時15分

(土・日・祝祭日は休み)

■賃金

月額144,900円以上

※資格・経験年数に応じ前

歴を換算し増額

■手当 各種手当有り

■採用期日

採用決定後、速やかに採用(応相談)

用(応相談)

【事務パート】

■募集人員 1名

■勤務時間

9時30分～12時30分

■賃金

・時給 800円以上

■申込方法

左記まで問合せ願います。

申込・問合せ先

増毛町立明和園

(電話 5311601)

日曜当番医

(留萌市)

【9月10日】

たけうち内科

循環器内科医院

(高砂町3丁目)

電話 4218820

＜この欄は、有料で商業広告などを掲載しています。＞

ペットの火葬は

留萌ペット霊苑協会でお引き受けいたします！
会員でなくてもペットの最後を当霊苑で

ペット合同慰霊祭は
年一度7月末日に
開催いたします

＜連絡先＞

留萌市南町2丁目
留萌市内取次店
現地受付

島田商店
行徳石材店
片山

電話 42-0425
電話 42-0847
電話 080-5595-5929

増毛町看護職員

■募集人員 3名

■応募資格

看護師免許・准看護師免許取得者

■勤務先

増毛町立市街診療所（有床診療所）又は増毛町立明和園（老人福祉施設）

■試験の方法

面接試験及び健康審査（健康診断書）

■受験手続

次の書類を下記申込先まで提出願います。

（ア）増毛町職員（看護職）採用試験申込書

（イ）健康診断書

（ウ）免許証（写）

※（ア）、（イ）は指定様式です

ので増毛町HPよりダウンロードするか直接役場総務課へ請求願います。

■受付期間

随時募集（欠員補充するまで募集します）

■採用期日

採用決定後、速やかに採用（応相談）

■初任給及びその他給与

増毛町職員の給与に関する条例に基づき、給与及び諸手当を支給します。

■試験の日時等

後日本人へ連絡します。申込・問合せ先

増毛町役場総務課・庶務係

（電話 53-1111）

お知らせ

「よりみちの駅フェスタ2017」を開催します

留萌管内の特産品とイベントが満載の美味しくて楽しい「よりみちの駅フェスタ2017」。7回目の今年も盛りだくさん！ぜひご家族そろってお越しください。

■開催日時

9月10日（日）
10時00分～14時00分

■開催場所

北海道留萌合同庁舎

■内容

住まいのリフォームセミナー、よりみちマルシェ、フリーマーケット、抽選会、ゆるキャラ大集合ほか



問合せ先

留萌振興局総合案内

（電話 42-8404）

みんなで参加しよう！

ごだらっぺ王国祭

小学3～6年生の実行委員が企画運営をする「ごだらっぺ王国祭」を開催します。ゲームで獲得した「らっぺ紙幣」を使って出店で食事をすることができます。皆さんのご参加をお待ちしております。

■開催日時

9月23日（土）10時00分～

■開催場所

・町立体育館

開会式・ゲーム会場

・文化センター大ホール

出店会場

■その他

上靴を持参してください。送迎バスを運行します。

■教育委員会地域学習課・スポーツ係

（電話 53-2427）

温水プール
今季営業終了

今年の温水プールの営業は、9月23日（土・祝）で終了させていただきます。たくさんのご利用ありがとうございました。

■教育委員会地域学習課・スポーツ係

（電話 53-2427）

政府広報 | 厚生労働省

大量出血した方等へ

C型肝炎検査はされましたか？
製剤による感染の給付金を受けるには、来年1月15日までに裁判提起を！

詳しくは▼政府広報C型肝炎

新着本案内

生死を分ける、山の遭難回避術

羽根田 治 著

なぜ遭難事故は減らないのか。心構えや装備、救助の要請の仕方、普段からできる体調管理などを、わかりやすく紹介。事例に学ぶリスク対策の基礎知識が「まさか」の場面であなたを救う！
(2016年8月刊行)



かみなりどん

武田 美穂 著

突然の大雨。耳をつんざく恐ろしいごう音とともに、頭に小さな角がついた子どものかみなり「どん」が、地上に落ちてきた！泣きじゃくるとどんをけんたと友達は空へかえそうとしますが…。
(2017年4月刊行)



■総合交流促進施設元陣屋（電話 53-3522）

地域貢献をたたえ

感謝状を贈呈



8月1日、公共施設整備や環境整備などの地域貢献活動に対する感謝状贈呈式が役場会議室で行われました。

町内企業3社を含む7社2企業体の代表の方へ、堀町長から感謝状が手渡されました。また、ハラダ工業株式会社については、増毛漁業協同組合からも感謝状が贈呈されました。

なお、各社の地域貢献内容については下記の通りです。

▲8月4日、ハラダ工業株式会社へ増毛漁業協同組合 西野憲一組合長からも感謝状が手渡されました。

株式会社 清野建設

増毛中学校グラウンド雪割り作業(3/16実施)
「駅祭2017」雪像滑り台製作(2/27実施)

増毛土建・土橋建設 経常建設共同企業体

旧増毛小学校中庭外草刈り作業(7/11実施)

有限会社 堀塗装工業

バス停外壁・屋根塗装作業(7/9実施)

ハラダ工業 株式会社

暑寒沢墓地通路草刈り作業(6/10・7/29実施)
ましけ苑周辺草刈り作業(6/27実施)
雄冬漁港・古茶内船揚場補修作業(7/28実施)

株式会社 堀口組

町道冷水道路線(冷水橋周辺)草刈り作業(6/17実施)

堀口・橋場・ハラダ 経常建設共同企業体

町道冷水道路線(冷水橋周辺)草刈り作業(6/17実施)

萌州建設 株式会社

町道黒岩尻道路線草刈り作業(5/27実施)

株式会社 和秀

町道黒岩尻道路線草刈り作業(6/3実施)

北海道ラインファルト 株式会社

暑寒公園駐車場の駐車帯ライン引き作業(5/20実施)

留萌海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登載申請について

選挙管理委員会では、毎年9月1日現在で留萌海区漁業調整委員会委員選挙の選挙人名簿を調製しています。

○申請資格のある方

年齢が満18才以上(平成11年12月6日までに生まれた人)で、次のすべての要件に該当する方

- ① 漁業者または漁業従事者であること。
- ② 増毛町に住所又は事業場を有すること。
- ③ 1年に90日以上漁船を使用する漁業を営み又は従事すること。

○申請書の受取りと提出先

漁協実行組合長

○提出期日

平成29年9月15日(金)

【問い合わせ先】選挙管理委員会事務局(電話 53-1111 内線 213)

人の動き

8月1日～8月31日届出分

8月末 人口と世帯

人口 4,405 人 (-14)
男 2,034 人 (-7)
女 2,371 人 (-7)
世帯 2,279 世帯 (-4)
()は前月との増減



町税の納期について

国民健康保険税 (第3期)
10月2日(月)

閩税務課・税務係 (電話 53-1114)

9月10日(日) 開場 午後5:30 開演 午後6:30

國稀酒造「千石蔵」

アンサンブルグループ
「奏楽」

音のタベ

入場料 一般1,500円 高校生以下500円

問合せ「木・音・人・ふれあいコンサート実行委員会」林 090-2814-2606

《この欄は、有料で商業広告などを掲載しています。》

- ご厚志ありがとうございます■
- ◆各自治会等へ(現金)
- 香典の一部から
 - ・岩見 秀一さん(阿分) 3区自治会へ
 - ・春藤百合子さん(暑寒町) 27区自治会へ
 - ・堀 智子さん(南畠中町) 29・2区自治会へ
 - ・日沼富美子さん(阿分) 1区自治会・婦人部へ
- ◆増毛町社会福祉協議会へ(現金)
- 社会福祉に(香典の一部から)
 - ・岩見 秀一さん
 - 社会福祉に
 - ・増毛町軟式野球連盟(チャリティピクニック実行委員会)
 - ・増毛サッカー連盟
- 【10月号への掲載希望 9月22日(金)まで】
閩町民課・町民環境係(電話 53-1111・2)

◆◆◆ 9月10日は「下水道の日」 ◆◆◆

下水道の日は、下水道の普及促進活動を全国にアピールするため、昭和36年に建設省(現国土交通省)及び関係機関で定められたものです。

町では皆様に事故無く安全に下水道をご利用いただけるよう下水道管の点検や処理施設の改修等を行い、適切な維持管理に努めております。

下水道は皆様の生活環境をより良くするための公共財産です。てんぷら油などの廃油や、ガソリン・灯油などの有害物を流すと下水道管のつまりや処理施設の事故につながる恐れがありますので、正しくご利用いただきますよう利用者皆様のご協力をお願いします。 【問合せ先】上下水道課 下水道係 電話0164-53-1152(内123)



健康・暮らし・環境カレンダー

9/5(火)	●広報ましけ9号発行 可燃	22(金)	粗大ごみ申込受付最終日 不燃 か・び
6(水)	●四種混合・B型肝炎予防接種 13:30~14:00 市街診療所 ●献血車「ひまわり号」巡回 10:30~16:00 増毛町役場/北日本水産物前 ペット プラ	23(土)	●ごだらっぺ王国祭 10:00~ 文化センター/町立体育館 ●温水プール今季最終営業日 秋分の日
7(木)	生	24(日)	●第46回増毛秋の味まつり 10:00~14:00 増毛港中央埠頭 ●こどもシアター 13:30~ 元陣屋
8(金)	●本間家企画展「手帳に見る本間家蔵3」~27日 旧商家丸一本間家 不燃 か・び	25(月)	●乳幼児相談 9:30~11:30 健康一番館 ●ベビーマッサージ教室 10:00~11:00 健康一番館 生 粗大
9(土)	●乳がん検診(個別通知) 健康一番館	26(火)	●定例行政相談所 10:00~ 文化センター 可燃 資源1
10(日)	●ましけラン2017 9:30~ リバーサイドパークスタート	27(水)	●出張無料法律相談会 13:00~16:00 文化センター ●日本脳炎、二混予防接種 15:30~16:00 市街診療所 ペット プラ
11(月)	生	28(木)	生 資源2
12(火)	●こころの健康相談 15:00~17:00 留萌保健所 可燃 資源1	29(金)	不燃 か・び
13(水)	●ヒブ・小児肺炎球菌予防接種 13:30~14:00 市街診療所 ペット プラ	30(土)	
14(木)	生 資源2	10/1(日)	
15(金)	不燃 か・び	2(月)	生
16(土)	●総合健診(個別通知) 旭川がん健診センター	3(火)	可燃
17(日)		4(水)	●四種混合・B型肝炎予防接種 13:30~14:00 市街診療所 ペット プラ
18(月)	敬老の日 生 木	5(木)	●広報ましけ10号発行 ●親子遊びの広場(りんご狩り) 9:30~11:00 町内果樹園 生
19(火)	可燃	6(金)	●MOA美術館増毛児童作品展 ~9日 元陣屋 不燃 か・び
20(水)	ペット プラ	7(土)	●MOA美術館増毛児童作品展表彰式 15:00~ 元陣屋
21(木)	生 金属・危険	8(日)	

家庭ごみの収集日について

生 生ごみ	可燃 可燃系埋立ごみ	不燃 不燃系埋立ごみ	プラ プラ製容器	ペット ペットボトル
か・び かん、びん	木 木くず	金属・危険 金属類、危険ごみ	粗大 粗大ごみ	
資源1 紙製容器、雑がみ、白色トレイ、発泡スチロール	資源2 新聞・チラシ類、雑誌、ダンボール、紙パック			

粗大ごみの収集について(毎月第4月曜日) 留萌南部衛生組合(電話43-2555・43-2588)

- ① 1回の収集につき5点までしか出すことができません。粗大ごみ収集の申込は9:00~17:00(受付最終日は15:00)までに、留萌南部衛生組合(電話43-2555・43-2588)に電話申込してください。その際にステーション番号を忘れずに伝えてください。
- ※「ごみ分別ハンドブック」では、申込は2日前の15:00までとなっていますが、増毛町の場合は、3日前(休日の場合、その前日)の15:00までとなります。
- ② ごみ袋販売店にて粗大ごみ処理券を購入し、当該粗大ごみに貼り付け、収集日の9:00までにごみステーション横又は自宅前に出してください。